

事業評価調書

◎基本情報

年度		令和5年度	会計コード	10	一般会計		事業コード	70210	
事業名		丘珠空港関連事業推進費							
評価担当課		所 属	政)総合交通計 空港担当課			電話番号	011-211-2357		
施策名		広域交通ネットワークの充実・強化により、道内の都市や観光地を							
アクションプラン		● 対象 ○ 対象外							
事業の性質		○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理費				
		○ 直営 ● 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助・助成 ○ その他							
事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)		丘珠空港は、札幌市の中心部から北東に直線距離で約6kmと近距離に位置し、ビジネス利用・観光等による経済活性化への寄与や、防災・医療等を支える市民・道民の社会生活にとって重要な路線を有しており、幅広い役割を担う重要な施設です。近年、航空機の技術革新による離発着に必要な滑走路長の短縮化や機材の大幅な騒音低減、北海道内7空港の運営の一括民間委託、北海道新幹線の札幌開業など、丘珠空港を取り巻く環境は大きく変化してきています。こうした環境の大きな変化に対応しつつ、少子高齢化・人口減少が見込まれる中でも、北海道全体の発展に貢献するため、丘珠空港の役割をより一層果たしていくことが求められています。						
	事業内容 (何を実施し)		【事業内容】 ①「丘珠空港の将来像」の実現に向けて、国や関係者と協議・調整を行うとともに取組の検討を行います。 ②将来像の実現に向けて、空港と周辺地域の共生を図るため、地域住民と協議しながら、空港周辺の賑わい創出等の取組を検討・実施します。 ③丘珠空港の利用促進のため、新たな路線の誘致やPR活動等を実施します。 ④空港利用者の利便性の確保や空港PRのため、事業者に対し補助を実施します。 【取組結果】 ―― 丘珠空港の利活用検討 「丘珠空港の将来像」の実現に向けて、北海道や地元経済界等と連携し、滑走路の延伸や空港運用時間の拡大等について国への要望を実施しました。 ―― 丘珠空港の利用促進 丘珠空港及び丘珠空港路線の認知度向上のため、ポスターやチラシの掲示・配架、航空会社・空港ビルと組織する「札幌丘珠空港活用プロモーション実行委員会」の構成員として、合同でPRイベント等を実施し、丘珠空港の利用促進に取り組みました。						
	どのような状態にしたい (状態を維持したい)		道内外からのアクセス性を高め、ヒトやモノなどの流れを加速させるため、広域的な連携による航空路線の拡充促進や関係団体との協働によるプロモーションなどを通じて、丘珠空港の利用促進を図ります。また、「丘珠空港の将来像」の策定及びその実現に向けて取り組んでいきます。						
	他都市の状況		全国の空港所在自治体でも、航空会社や空港ビル会社等と連携してPR活動や助成事業の実施等により、空港の利用促進を図っている。						
	市民参加の実施		☐ 企画 ☒ 実施 ☐ 評価 ☐ 対象外						
令和4年度決算額		44,525 千円	うち特定財源	0 千円		正規職員業務量	6 人工		
令和5年度予算額		68,000 千円	うち特定財源	0 千円		正規職員業務量	7 人工		
令和5年度決算額		62,479 千円	うち特定財源	0 千円		正規職員業務量	7 人工		
令和6年度予算額		86,000 千円	うち特定財源	0 千円		正規職員業務量	9 人工		
指標	アウトプット 活動指標1		丘珠空港PRイベント実施回数(累計)				という活動、業務を行うことで		
			令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定	
			3回	7回	10回	12回	14回	16回	
	↓								
	アウトカム 成果指標1		丘珠空港の年間利用者数				という状態にしたい、成果を挙げたい		
			令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定	
			32万人	40万人	43万人	44万人	45万人	47.5万人	
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方								
	アウトプット 活動指標2						という活動、業務を行うことで		
			令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定	
	↓								
アウトカム 成果指標2						という状態にしたい、成果を挙げたい			
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定		
指標2の評価、未達理由、今後の考え方									
今年度の見直し内容		空港利用者の増加に対応するため、栄町駅－丘珠空港間のシャトルバス運行の実証実験、空港敷地外に臨時駐車場を開設し需要調査を実施している。							
来年度以降の方向性		更なる利用者数の増加・認知度向上を図るため、丘珠空港の利用促進を行い、新規路線の就航を目指す。また、丘珠空港の将来像の早期実現に向け、国等関係機関との協議・調整や空港周辺地域住民への情報提供、意見交換などを行っていく。							